

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立( 上島小 ) 学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 昨年度と今年度の比較をしながら、分かりやすく説明され、理解することができた。
- 昨年度の評価を踏まえて重点が定められているとともに、新校長の思いも込められたものになっており、よく理解できた。
- 他の委員から質問をうかがい、多様な面からの気づきがあり、意識も深めることができた。
- 2年目をむかえ、とても話しやすい雰囲気になってきていると感じた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 回を重ねる度に学校運営についての理解を深めることができている。内容も昨年に比べ、具体的になっていることも理解を深める要因になっていると思う。
- 2人の学校支援コーディネーター、学校長、先生方、委員の話聞くことによって、学校運営協議会としての方向性を探ることができたように思う。
- 地域支援について、学校は何をどう求めているかをしっかりと把握する必要があることの大切さを改めて感じた。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 年度初めに学校経営目標のグランドデザイン、年度途中で数値としての評価が出され、学校職員の努力がうかがえた。来年度は、さらに具体的な取組を強化していくと成果が出てくるのではないかと考える。
- 家庭や地域への啓発として、学校運営協議会の広報活動の充実化に取り組む。
- 学校の支援活動については、今後、進んでいくことも多いと思うので、地域や家庭との連携が必要だと思う。また、各地域団体との連携強化を図る。